AP News vol.21

中間報告

団塊・シニア世代の「男性料理教室（7回連続）」

うん！ ええ感じや！

初の「男性料理教室」は、日頃あまり台所に立つことのない方ばかりで「大変かな？」という予想に反し、終始各自がテキパキとした動きに驚くばかりでした。２回目の料理教室では、追手前栄養学院から５名の実習生も参加し、とても楽しい調理実習でした。

食後の交流会では、毎回「オレンジ・スター（美味しいコーヒーを入れるボランティアグループ）」の皆さんに美味しいコーヒー・紅茶・ハーブティーを淹れていただき、料理の出来ばえを皆で話したり、会話を楽しまれていました。

開催報告

第６回 天王寺区子育て愛あいフェスティバル

～地域で育つ　地域の子ども～

とっても たのしかったよ～！

民生委員さんをはじめ、地域や関係団体、ジュニアクラブ会員（小・中学生）、高校生・大学生のボランティアの皆さんのご協力のもと、総勢1,084名の参加がありました。

皆さん、ありがとうございました！

「もしかして…」と気づいたら迷わずお電話を！

虐待は子どもたちの身体だけでなく、こころにも大きな傷を残します

泣き叫ぶ声が聞こえる ／ 不自然な傷やアザがある ／ 親を避けようとする ／ いつも汚れていたり季節外れの服を着ている

★子どもの虐待に関する通報・相談は…　－ 秘密厳守 －

児童虐待防止ホットライン（大阪市こども相談センター）	☎0120-01-7285	24時間 年中無休
チャイルドレスキュー110番（大阪府警察）	☎6943-7076	24時間 年中無休
子どもの虐待ホットライン（児童虐待防止協会）	☎6762-0088	平日 午前11時～午後５時
天王寺区保健福祉センター（子育て支援室）	☎6774-9894	平日 午前９時～午後５時30分

★子どもの様々な相談（発育・子育ての不安・情報など）は…

天王寺区保健福祉センター　保健福祉課（地域保健活動）　☎6774-9968　FAX6772-0308
子育て支援室　☎6774-9894　FAX6772-4906

子ども虐待防止オレンジリボン運動

「オレンジリボン」には、虐待を受けたこどもが幸福になれるようにという願いが込められています。

東日本大震災支援活動報告 2

天王寺区社会福祉協議会　土井　晴美

派遣期間：７月18日（月）～26日（火）
派遣先：気仙沼市災害ボランティアセンター

●わたしの仕事は、炊き出しやイベント活動のボランティアをしたいと希望される全国各地の方からの電話受付とデータ管理でした。夏休みになり、個人、グループに学生の団体ボランティアも増える反面、仮設への引っ越しが進み、避難所では炊き出しやイベント活動等のニーズが減っていました。

●仮設へは同じ地域の方々が入居することが望ましいのですが、残念ながら気仙沼では抽選での入居になっており、気仙沼市社協の地域支援班は入居者が孤立しないように一軒一軒まわり、被災者のニーズの聴き取りに毎日奔走されていました。

●被災地では個別の問題に加え、コミュニティの再構築と課題がまだまだあるので、大阪からこれからも応援していきたい思います。
（H23.8.1から気仙沼災害ボランティアセンターは気仙沼市社会福祉協議会ボランティアセンターに変わっています。）

テレビで観ていた映像以上に被害の状況は甚大でした

★避難されている皆様へ － 避難先の連絡先をお知らせください －

避難前にお住まいの県や市区町村から、さまざまなお知らせをお届けできます。

（総務省ホームページより）

連載コラム　No.8

ひと・まち・つながり

地域で活動されている人や団体をご紹介します。

～地域とＮＰＯ、世代間のつながり～

大江地区高齢者食事サービス委員会は、ボランティア同士の抜群のチームワークにより運営され、今年で設立21年になります。このボランティアの輪をさらに広げるため、平成23年6月から、大江地区にあるNPO法人ソル・ライフ・ネットの若い青年２人がボランティアに加わりました。

NPO法人ソル・ライフ・ネットは、ひきこもりや一人暮らしなど孤独な環境にある若者の手で地域の情報化の推進や各種ボランティアをしている団体です。若い青年が机運びなどの力仕事を手伝ってくださるのでとても助かっています。

●ソル・ライフ・ネットの青年談
「地域の高齢者の方々との交流は毎月とても楽しいです。毎回参加するのが楽しみです。」

「大江地域に住み、父親が商売をしているため、高齢者の方からもいつも親しく声をかけられ、楽しい交流の機会になっています。」

（大江地区高齢者食事サービス委員会　委員長　柳原不二子）

善意銀行　みなさまの善意を地域へつなぎます

ありがとうございました

平成23年4月～9月に次の皆様から、善意のご寄付をいただきました。ご意向にそって有効に活用させていただきます。

預託	金銭	●天王寺グラウンドゴルフ連盟 様
	物品	●愛の手づくりボランティア 様
払出	金銭	●天王寺区子育て愛あいフェスティバル実行委員会 ●天王寺区ジュニアクラブ運営委員会 ●天王寺区子供会育成連合協議会 ●天王寺愛あいふれあいまつり実行委員会
	物品	●天王寺区社会福祉協議会

賛助会員募集　あなたとつくる福祉のまち

地域に密着した福祉活動を推進していくために、ぜひ社会福祉協議会の活動にご賛同いただき、賛助会員としてご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

個人会員	一口（1,000円）以上／年
法人会員	一口（10,000円）以上／年

申 問　☎6774-3377　FAX6774-3399
（総務課：藤原・土井）

この広報誌は、共同募金の配分金を活用して作成しています

天王寺区社会福祉協議会だより　2011年（平成23年）10月　NO.40

ゆうあい

発行●社会福祉法人　大阪市天王寺区社会福祉協議会
〒543-0074 大阪市天王寺区六万体町5番26号
天王寺区在宅サービスセンターゆうあい内
TEL.06-6774-3377
FAX.06-6774-3399
ホームページアドレス
http://www.yuuai.org/

（（（ 音声での情報提供もしています ）））

さまざまな催しやブースが盛りだくさん！

第6回 天王寺愛あいふれあいまつり ～障がいの理解促進と新たな気づきの場～

「天王寺愛あいふれあいまつり」は、天王寺区地域福祉アクションプランにもとづき福祉の情報発信、高齢者や障がいのある方への理解と新たな気づきを促し、多世代交流を目的に多くの関係団体やボランティアさんの協力を得て開催します。

日時
平成23年 10月22日（土）
午後1時30分～4時　開場 午後1時

会場
天王寺区民センター
天王寺区老人福祉センター
（天王寺区生玉寺町7-57）

東日本大震災 被災地支援
東北物産市＆募金活動

1階 ホール イベント・手作り体験ゾーン

●子どもたちのコーラス　●安心安全カード啓発劇
●みんなで体操　●みんなでコーラス
●障がい者施設の作品展示・即売　●プラバン
●おもちゃ作り　●はし袋作りとあめ玉つかみ
●バルーンアート　●ボランティア受付

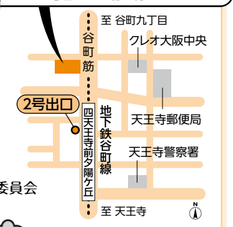
2階 活動紹介パネル展示・体験ゾーン

●手作り介護用品展示
●リラクゼーション体験！（ハンドマッサージ・メドマー・血圧測定・イスのいろいろ）
●安心安全カード（天王寺区版）普及啓発と防災グッズとのふれあい
●アクションプラン活動報告
●活動紹介パネル展示と福祉用具展示（手押し車など）
●大正琴体験　●いけばな展示と一輪生け体験（先着50名）
●休憩ルーム

3階 障がいのある人との交流・健康体験ゾーン

●障がい当事者の語り・日本ライトハウスより盲導犬の紹介
●食育推進（食事は生活の基本です）
●歯の健康相談
●介護予防教室（ヨガ体験教室〈血圧測定あり〉）
●障がい者の相談　●東北物産市

会場 天王寺区民センター 天王寺区老人福祉センター
地下鉄谷町線「四天王寺前夕陽ケ丘」駅下車 2号出口から北へ約100m



入場無料
手話通訳があります

主催●天王寺愛あいふれあいまつり実行委員会
共催●天王寺区社会福祉協議会
天王寺区保健福祉センター
天王寺区役所
協賛●区内各種団体・官公署　他

ももてんちゃん

公場には駐車場がありません。また駐輪スペースも限られていますので、バス・地下鉄をご利用ください。

問 天王寺区社会福祉協議会　☎6774-3377　FAX6774-3399
天王寺区保健福祉センター　☎6774-9943　FAX6772-4906

区内各種団体　民生委員協議会、地域振興会、区政協力会、地区社会福祉協議会、地域ネットワーク委員会、地域女性団体協議会、人権啓発推進会、公衆衛生協会、社会福祉施設連絡会、身体障害者団体協議会、医師会、歯科医師会、薬剤師会、PTA協議会、学校園、保育所、青少年指導員連絡協議会、子供会育成連合協議会、母と子の共励会、老人クラブ連合会、食生活改善推進員協議会、健康づくり推進協議会「夕陽の会」、ジュニアクラブ運営委員会、総合相談窓口連絡会、居宅介護支援事業者連絡会、訪問介護事業者連絡会、通所介護事業所連絡会、訪問看護事業所連絡会、家族介護者のつどい「和みの会」、精神障害者支援の会「HIT」、視聴覚二重障害者福祉センター「すまいる」、大阪府家内労働センター連合援産場、障害者支援施設「知恩寮」、コミュニティ協会、手話サークル天王寺、喫茶バンジーの会、精神保健ボランティアグループ“ふわぁっと”、ボランティアグループ“おもちゃのチャ・ちゃ・チャ”　官公署 警察署、消防署　その他団体 社団法人関西シルバーサービス協会

平成23年度 家族介護支援事業

家族で介護をされている方 介護に興味のある方
ぜひ、ご参加ください！

平成23年 11/29（火）
認知症講演会
「認知症は治るの？予防できるの？」

認知症の症状や薬のこと、かかってしまったら…などわかりやすい講演会です

午後1時30分～3時（午後1時開場）
天王寺区民センター

講師：大阪市社会福祉研修・情報センター スーパーバイザー　沖田裕子先生
定員200名／無料／手話通訳あり

申込不要

平成23年 12/20（火）
座談会
「介護の悩みについて」

大阪市社会福祉研修・情報センターの沖田先生を囲んで日ごろの介護の悩みやコツなどをみんなで話し合いませんか？

午後1時30分～3時30分
天王寺区社会福祉協議会ゆうあい 2階 多目的室

対象：家族で介護をされている方
定員20名（先着順）／無料

要申込

申 問
天王寺区地域包括支援センター
☎6774-3386　FAX6774-3399
（担当：平田・丸山）

開催しました

「災害時、施設ができること ～ＤＩＧ災害図上訓練～」

6月29日（水）、天王寺区民センター 1階ホールにて

多くの施設、事業所・者関係者等８６名が参加

●「ＤＩＧ」とは、Disaster（災害）、Imagination（想像）、Game（ゲーム）の頭文字から名付けられたもので、災害が発生した場合を想定し、危険が予測される地域や避難場所等を地図上に書き込み、防災意識を掘り起こしていく訓練です。

●東日本大震災の被災地支援に派遣された方々からの現地報告の後、大阪市危機管理室より、社会福祉施設の防災の取り組みについて、また災害が起きた際の被害想定等についてのお話と、その後、中学校区ごとのグループで「ＤＩＧ」を行い、病院や避難場所、倒壊しやすい民家等、地図上に書き込み議論しました。

●今回の訓練では、近隣施設、事業所・者同士の交流も図られ、多くの参加者から、「地域と連携する必要性を感じた」との声がありました。今後は、地域と施設の連携、施設間のネットワークづくり、要援護者の安否確認システムの構築等に向けて、より一層取り組みを進めていきたいと思います。

主催：天王寺区社会福祉施設連絡会
共催：区社会福祉協議会、区居宅介護支援事業者連絡会、区通所介護事業所連絡会、区訪問介護事業者連絡会、区訪問看護事業所連絡会、区地域自立支援協議会
協力：大阪市危機管理室、天王寺区役所